

2025年4月16日

各 位

会社名 株式会社 セック
代表者名 代表取締役社長 櫻井 伸太郎
(コード番号：3741 東証プライム市場)
問合せ先 取締役管理本部長 杉山 寿顕
(TEL. 03-5491-4770)

第6回「きぼう」ロボットプログラミング競技会 (Kibo-RPC) に協賛します

株式会社セック（代表取締役社長：櫻井伸太郎）は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）が主催する、第6回「きぼう」ロボットプログラミング競技会に協賛します。本競技会への協賛を通して、若いロボットエンジニアの育成と宇宙でのロボット技術の活用推進に貢献してまいります。



(画像提供：JAXA)

「きぼう」ロボットプログラミング競技会 (Kibo-RPC) とは

「きぼう」ロボットプログラミング競技会 (Kibo-RPC：Kibo Robot Programming Challenge) は、国際宇宙ステーション (ISS：International Space Station) 内のドローンロボットである Int-Ball2 (JAXA) 又は Astrobee (NASA) を動かすプログラムを開発し、与えられた課題を解決する速さと正確性を競う、学生向けの国際的なプログラミング競技会です。2020年に第1回大会が開催され、今回で6回目の開催となります。

Kibo-RPC ポータルサイト (JAXA)：<https://jaxa.krpc.jp/ja>

当社は2019年度より、本競技会において学生たちがプログラム開発で利用するソフトウェアプラットフォームやポータルサイトの開発と運用に携わり、各国の予選会の支援業務にも従事してきました。また、第1回大会より引き続き本競技会へ協賛しております。

(ご参考) 第 5 回 Kibo-RPC 開催結果

2024 年に開催された第 5 回 Kibo-RPC では過去最多の参加チーム/参加者数となり、合計 35 の国/地域から、661 チーム、2,788 名の学生が参加しました。2024 年 11 月 9 日に開催された軌道上決勝大会では、各国/地域の予選を勝ち抜いた代表 13 チームが、自分たちが作成したプログラムでドローンロボット Astrobee (NASA) を動かし、ゴールに到達するまでの時間と画像認識の正確性を競いました。優勝はタイ代表チーム「Astronut」でした。

第 5 回 Kibo-RPC (JAXA) : <https://humans-in-space.jaxa.jp/biz-lab/news/detail/004294.html>



軌道上決勝大会で優勝したタイ代表チーム「Astronut」
(画像提供：JAXA)

ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社セック 広報担当

TEL : 03-5491-4770

お問い合わせフォーム : <https://www.sec.co.jp/ja/contact/contact.html>

以上